

■ 目標値未達成の要因について

法人名 公益財団法人 大阪府保健医療財団

{ 1 }

成果測定指標	単位	R5年度目標値	R5年度実績値	目標値との差
休日検診の受診者数	人	1,150	1,087	△ 63

未達成の要因				要因分析（要因と考える根拠）				要因分析を踏まえた今後の対応			
①	新型コロナが落ち着き休日に受診するメリットが減少したこと			子宮がん・乳がんの女性の受診者数自体は増えていることから、新型コロナの感染を恐れ、混雑を避けてすいている休日を選択する必要が少なくなったものと考えられる。						・当センターHP上で個別ページを作成、トピックスへも掲載してPRや電話による個別の申込受付の際には、女性検診については土曜日への案内や誘導を積極的にするよう取り組んでおり、さらに令和6年から府内自治体に対しても、女性のための土曜検診（子宮がん・乳がん検診、その他オプション検査）についてのお知らせ文書を発出、住民周知を依頼している。	
	関連項目名	子宮がん・乳がん受診者数	単位	人	R5当初想定値	14,480	R5実績値	15,813	差		

■ 目標値未達成の要因について

法人名 公益財団法人 大阪府保健医療財団

〔2〕

成果測定指標	単位	R5年度目標値	R5年度実績値	目標値との差
施設におけるがん検診の収益額	百万円	128	118	△10

未達成の要因				要因分析（要因と考える根拠）						要因分析を踏まえた今後の対応	
①	実質的な施設がん検診者数が減少したこと			がん単独検診やオプション検診の件数が伸びなかったため、収益が目標に達しなかった。 当初目標件数 40,980件 （施設平均単価3,123円） 実績件数 38,122件 （施設平均単価3,096円）						<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市の住民検診をターゲットに効果的な宣伝を行い、胃・大腸・乳・子宮及び肺がん検診受診者の確保を図る。 ・受診勧奨や受付時の複数受診の働きかけなどを積極的に行う。 	
	関連項目名	収益額	単位	百万円	R5当初想定値	128	R5実績値	118	差		